

TORYS

拡大する海外PPPの世界： 日本の投資家 / 参加者の新しい機会

マーク・ベイン (Mark Bain)

2014年5月22日

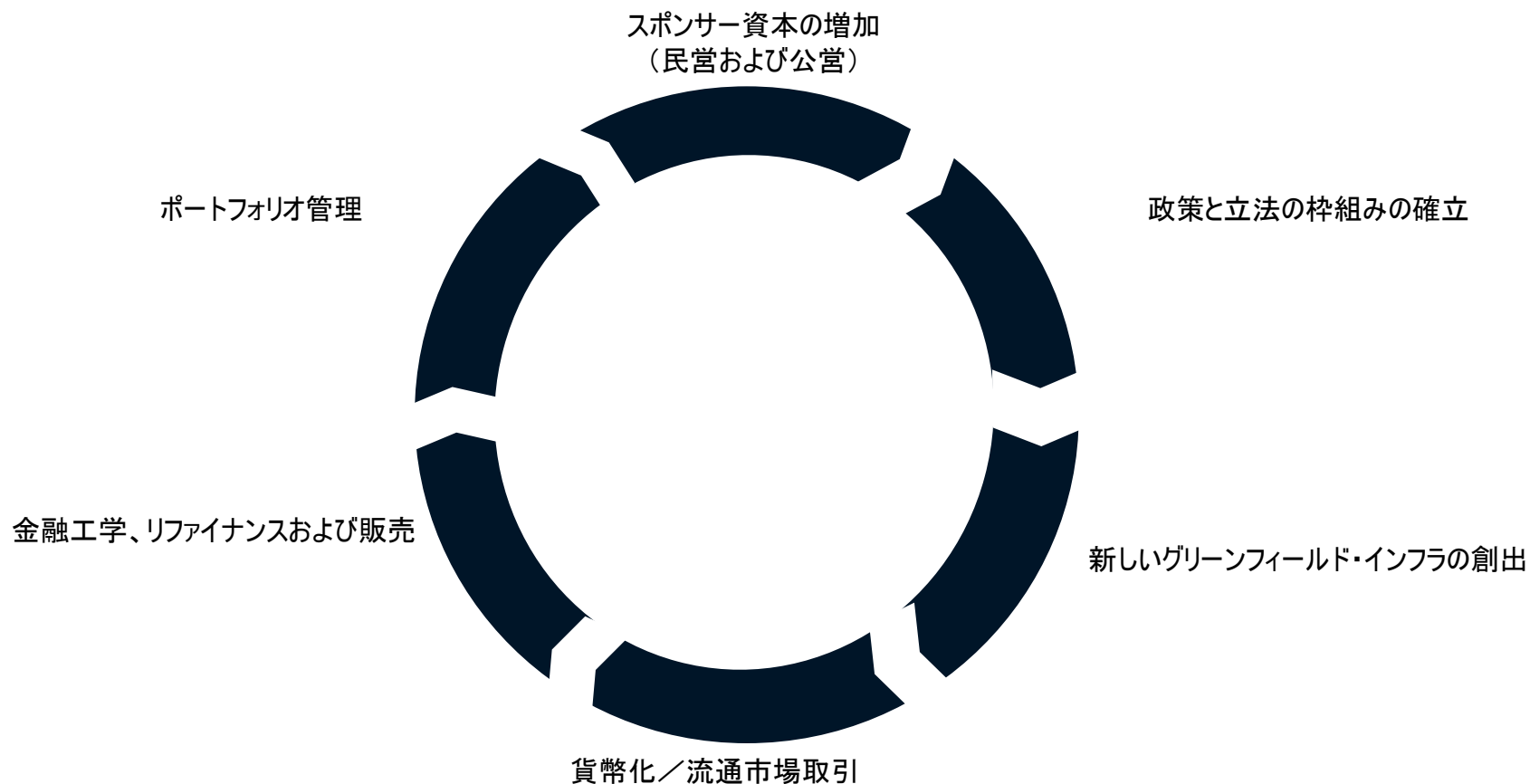
市場の状況 – カナダおよび米国

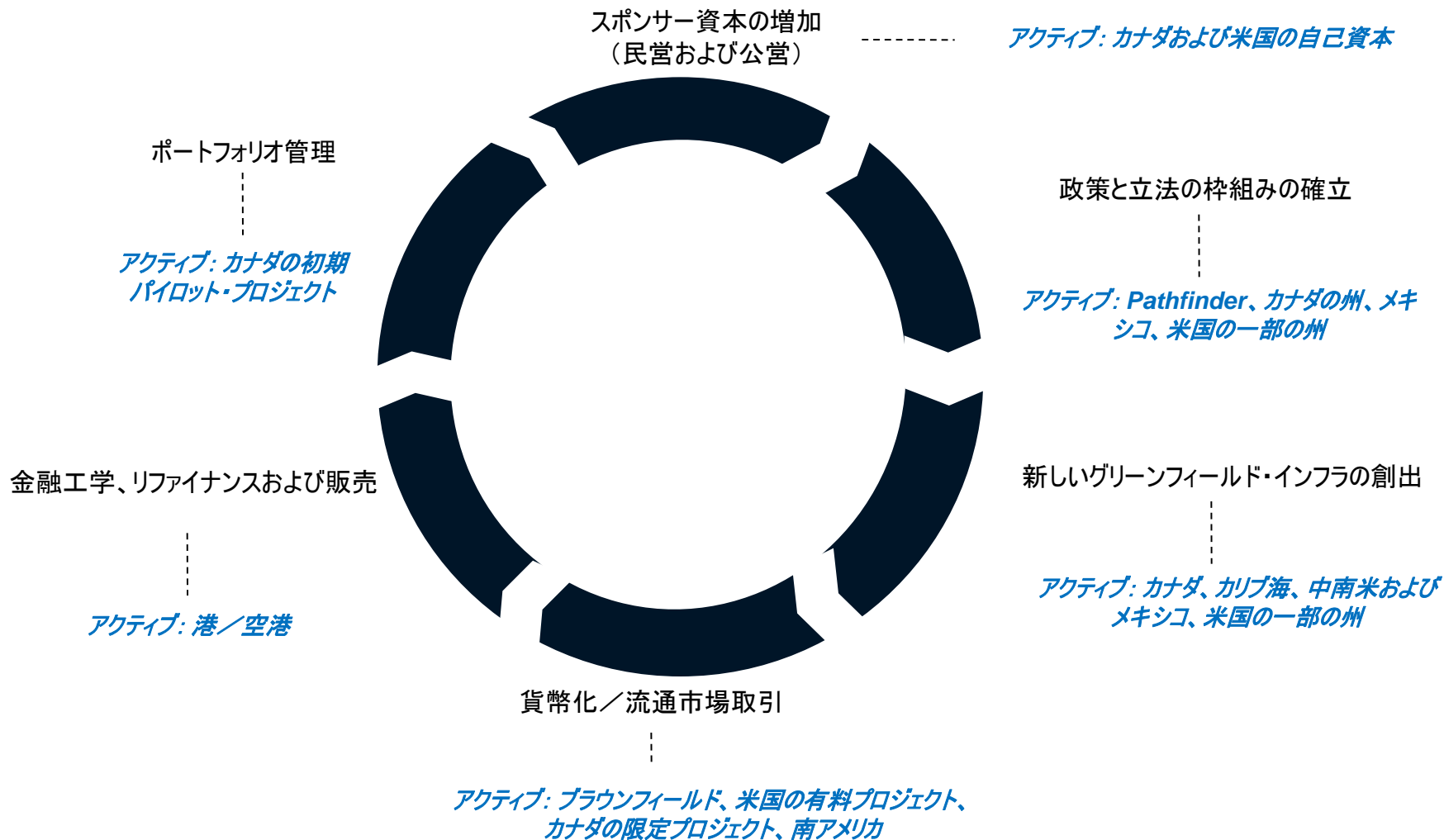
TORYS

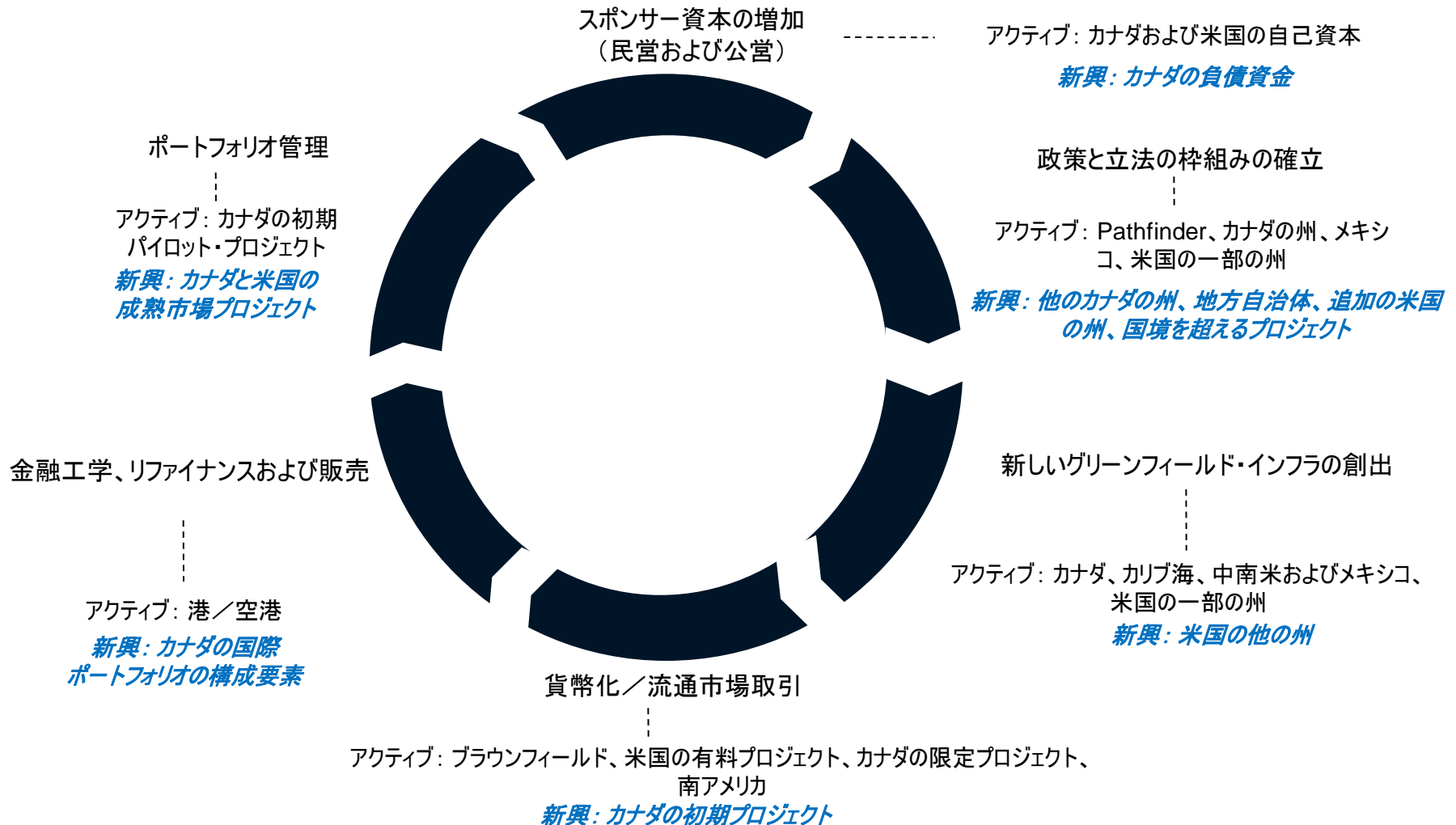
- 解消されない多額のインフラ赤字(数兆ドル)
- 緊縮予算に直面しながらも、グリーンフィールド投資が継続
- ブラウンフィールド・プロジェクトおよび流通市場取引の拡大
- 回転市場セクター
- 納税者 vs. 固定資産税納付者の混合における緊張関係

- カナダ
 - 10年間に渡り、パイプラインにおける650億ドル規模の210のプロジェクト
 - 主としてアベイラビリティ・ペイメント、需要リスクはほぼなし
 - 4,000億ドルの赤字。2050年までには1兆ドルまで増加
 - 満期を迎える現行のインフラ関連株の80%が失効
 - 現在の年間投資額の6～10倍が必要
 - 初期から今日までの、道路／輸送、健康、司法および教育プロジェクトにおけるセクターの集中
 - 都市輸送、上水道と下水、ブロードバンド通信、公営住宅、省エネプロジェクトの、新興成長市場
 - 鉄道貨物、ガス分配、パイプライン、一部のT&Dは、統制された実用新案の下、既に民営になっている

- 米国
 - 米国の公共インフラ - 5年間に渡り1.6兆ドル必要
 - カリフォルニア - 2026年までに5,000億ドル必要
 - 今日までは主として需要リスク。アベイラビリティ・プロジェクトが出現している
 - 輸送の財政的支援(ガス税と使用料)が、輸送の需要ペースに追いついていない
 - 多くの州が立法の枠組みを推進している
 - 非課税の地方自治体の資金調達手段が、私的財源と競合している







市場活動 – 今後のPPPプロジェクト例

TORYS

プロジェクト	対価(見積り)	管轄区域	セクター
407 East、フェーズ2	10億ドル	オンタリオ州	輸送
カルガリー癌センター	12億ドル	アルバータ州	健康
カルガリー・ウェストリング・ロード	8億ドル	アルバータ州	輸送
シャンプラン橋	50億ドル	ケベック州/連邦	輸送(有料)
レジャイナ市、廃水処理	2億5,000万ドル	サスカチュワン州	廃水
エドモントンLRT	18億ドル	アルバータ州	輸送
エグリントン・クロスタウンLRT	50億ドル	オンタリオ州	輸送
インディアナポリス統合裁判所	3億ドル	インディアナ州	司法
マッケンジー川ファイバーリンク	6,200万ドル	ノースウェスト準州	通信
New International Trade Crossing	50億ドル	オンタリオ州／連邦／ミシガン州／米国	輸送
Saint John Water	2億5,000万ドル	ニューブランズウィック州	上水道

市場活動 – 成熟PPPプロジェクト例

TORYS

プロジェクト	対価(見積り)	管轄区域	セクター	運用日
CSEC	8億6,700万ドル	連邦	防衛	2014年11月
セント・ジョゼフズ病院ハミルトン	6億9,800万ドル	オンタリオ州	健康	2014年8月
セント・ジョゼフズ病院メンタルヘルス	8億3,000万ドル	オンタリオ州	健康	2014年12月
Halton Health	20億ドル	オンタリオ州	健康	2014年／2015年
ウイメンズカレッジ病院	4億6,000万ドル	オンタリオ州	健康	2016年春
ウォータールー裁判所	4億5,900万ドル	オンタリオ州	司法	2013年初旬
サウスウェスト拘置所	2億4,700万ドル	オンタリオ州	司法	2013年秋
Surrey Pretrial	1億3,300万ドル	ブリティッシュコロンビア州	司法	2013年後半
セントトマス裁判所	2億4,900万ドル	オンタリオ州	司法	2014年
オートルート30	15億ドル	ケベック州	輸送	2013年12月
ストーニー・トレイルSE	7億6,900万ドル	アルバータ州	輸送	2013年10月
ウィンザー・エセックス・パークウェイ	14億ドル	オンタリオ州	輸送	2014年秋

1. 市場の変則性

- カナダ年金基金が海外投資
- 国際資金とデベロッパーがカナダで投資

2. 成熟市場と発展市場

- 回転市場セクター(道路と病院から、中等教育／上水道／輸送／ブロードバンドまで)
- 新しく活動している管轄区域(州から、連邦／地方自治体まで)
- 新しい活動タイプ(DBFMから、コンセッション／DBFO／民営化まで)

3. アベイラビリティ vs. 需要リスク

- カナダはアベイラビリティから、使用者支払プロジェクトへ移行している
- 一部の米国および南アメリカの州は、既に使用者支払を重視し、いくつかのアベイラビリティ・プロジェクトへ移行している

4. 流通市場開発

- カナダの初期プロジェクトの多くは、今後3～5年の間に取引可能になる
- カナダの年金基金は南北アメリカおよびヨーロッパに投資している

5. カナダモデルの効率性

- 市場に出す速度と確実性を促進(12～14カ月のスケジュール)
- 場合によると、輸出可能なアプローチ

6. テンプレートの長所・短所

- 類似の取引への予測可能なアプローチ、しかし新しい市場とモデルに適合させる必要がある

株式投資家

1. カナダと米国における、グリーンフィールド・プロジェクトの広範なパイプライン
2. カナダのアベイラビリティ・プロジェクト、米国の需要ベースのプロジェクト(ただし収束している)
3. パイロット・プロジェクトが自由に取引可能になるにつれ、流通市場が拡大

EPCの請負業者

1. カナダ – 継続する強力なパイプライン、回転セクターから、重要な土木工事の重視(シャンプラン橋、NITC、エグリントン・クロスタウンLRTなど)
2. 米国 – パイプラインの加速、輸送と運送の継続的な重視、新興の社会インフラ・センター
3. 中南米およびメキシコ – 選ばれた市場における回復(チリ、ペルー)

プロジェクトのレンダー

1. 強力なパイプライン、しかし競争的なカナダのプロジェクトの発行市場
2. 米国市場は、TIFIAおよびその他の税金面で利点のある製品によって組み入っている
3. リファイナンス

www.torys.com

TORYS